

1. 施設の概要及び目的

施設名称	五所川原小学校	総延床面積 (㎡)	7,543.00
所在地	五所川原市大字新宮字岡田 137 番地 1	代表建築年 (年)	1988
構成施設	校舎、体育館、プール付属室、物置小屋		
施設の目的	子供たち個人の有する能力を伸ばしつつ社会において自立的に生きる基本的な資質を養うことを目的とする義務教育を受ける場所を提供するため。		

2. 施設の現況

(1) 品質面 (建物性能) ※品質面の合計は 100 点満点 (表 1 参照) (単位: 点)

構成施設	耐震性能	老朽化状況	主体構造	大規模改修状況	福祉性能	合計
校舎	20	24	10	4	2	60
体育館	20	16	8	4	2	50
プール付属室	20	8	6	4	2	40
物置小屋	20	24	6	4	2	56

(2) 供給面 (児童数: 各年度 5 月 1 日現在) (単位: 人)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
359	350	314	236

(3) 財政面 (支出: 施設に係る維持管理コスト) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
16,573	20,622	15,217	17,471

(4) 財政面 (収入: 利用料等収入) (単位: 千円)

過去 3 か年			将来推計
2015 年度	2016 年度	2017 年度	2029 年度
0	0	0	0

3. 基本的な方針

方向性	存続	行動計画	大規模改修	管理方法	直営
【施設の状況及び課題】 廊下の雨漏り、窓枠サッシの腐食による窓の開閉や施錠等に不具合が生じており、大規模改修及び一部改修が必要な時期になっています。指定避難所及び指定緊急避難場所に指定されています。					
【基本的な方針の考え方】 屋根、外壁、内壁、内部床等のほか、給排水、暖房等の設備についても大規模改修を検討します。また、トイレの洋式化などその他個別の課題について優先度を勘案しながら適宜対応し、現状維持に努めます。					

前月号では、市の施設は計画を立てて改修や除去を行っている、ということをお話したね。今回は計画がどういうものか実際に見てみよう。



左の図は、施設ごとの個別表だよ。点数をつけて品質面について確認したり、維持コスト等を考えて施設の存続などの方向性を考えているんだ。

下の図は、どの年度に改修をするのか、などの計画になっているよ。



1つ1つの施設を細かく確認しているんだね。長い期間の計画だけど、変更が出た場合はどうするの？



毎年度、各施設の計画を見直しているよ。今後も市民の方が安心、安全に公共施設を利用できるように、計画的な公共施設の維持管理をするよ。



②改修等の今後のスケジュール

No.	施設名称	今後のスケジュール								
		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
1	五所川原小	遊具 PCB トイレ		遊具	電気					大規模改修
2	南小	遊具 電気	電気 PCB	遊具 トイレ						
3	栗小	電気	トイレ							
4	三輪小			遊具 電気 トイレ						
5	三好小		遊具 電気	電気	トイレ					
6	東峰小		電気	遊具 電気 トイレ						
7	松島小	電気	遊具 トイレ		電気					
9	いずみ小	遊具 トイレ		遊具 電気	電気					
10	金木小	大規模改修 (トイレ改修含む)								
			遊具	遊具						
11	市浦小	電気 PCB	遊具	遊具	トイレ					